

日本鐵鋼協會記事

理事會 (昭和 14 年度第 10 回)

日時 昭和 15 年 1 月 10 日 (水) 午後 5 時開會同 7 時 30 分
閉會

出席者 齋藤 大吉 松下 長久
前會長 河村 颯 水谷 叔彦
監事 井上禮之助
常務委員 三島 徳七 鹽澤 正一
主事 金谷 三松

協議事項

1. 服部博士記念資金委員會並評議員會開催期日の件
(決定)

服部記念資金委員會 来る 2 月 21 日 (水) 午後 4 時
評議員會 " 午後 4 時 30 分

2. 本會定例春季大會日程の件
(決定)

4 月 1 日 (月) 午前 9 時 研究部會 於帝國鐵道協會會館
第四回日本工學會大會部會
4 月 3 日 (水) 午前 11 時 20 分 通常總會 於東京帝國大學教室
" 午前 9 時 10 分 講演大會 " "
" 午後 6 時 晚餐會 於東京帝國大學山上御殿

4 月 4 日 (木) 午前 9 時 講演大會(續會) 於東京帝國大學教室

3. 第四回日本工學會大會第 15 部會 日本鐵鋼協會プログラム決定
4. 關西支部補助費の件
(規定依り支出)
5. 五百旗頭啓氏轉任離京の爲め編輯委員並自動車用鐵鋼材研究部會委員辭任に關する件
(決定)

編輯委員補充には依依次博士委嘱の事 御本人受諾

7. 例月講演會開催の件

日時 昭和 15 年 1 月 26 日 (金) 午後 6 時 30 分
場所 帝國鐵道協會會館二階大講堂
講演者及標題

- (1) 茂山鐵山の磁力探鑛に就て
京都帝國大學教授 工學博士 藤田 義象君
- (2) 我國に於けるトーマス製鋼法の開始に就て
日本鋼管株式會社取締役 日本鐵鋼協會前會長
工學博士 今泉嘉一郎君

(可決)

8. 紙類製産制限に依る會誌發行に及ぼす影響對策の件
9. 定款改正案に關する件
10. 入退者及び會員異動 (氏名は次號に譲る)

會員異動總計表 (昭和 14 年 12 月末日現在)

	名譽會員	維持會員	贊助會員	正會員	准會員	計
入會者	—	—	—	14	65	79
退會者	—	—	—	4	7	11

轉格者	—	—	—	+ 18	- 18	—
現在會員數	14	50	21	2,045	1,443	3,573
前報對増減	—	—	—	+ 28	+ 40	+ 68

報告事項

1. 日本工學會定款改正の件
2. 電氣製鋼研究會各小委員會開催
第三小委員會 (第二回) 昭和 14 年 12 月 8 日 (金) 午前 9 時
工業俱樂部
第二回幹事會 昭和 14 年 12 月 9 日 (土) 午後 1 時 工業俱樂部
第一小委員會 (第五回) 昭和 14 年 12 月 21 日 (木) 午後 1 時
工業俱樂部
小委員會委員異動
第一小委員會 中村素 吉田正夫兩氏都合に依吉村英文 野田浩
兩氏と交替
第二小委員會にては 高瀬孝次 廣瀬政次 荻原三平 足立泰雄
の 4 氏を追加委嘱西山, 梅津氏多忙の爲め落合勇氏及び鈴木千
代藏氏を委嘱する事
二階堂行健氏 轉任に付き後任者の宇留野四平氏と交替
谷山巖氏 川崎重工業會社製鐵工場退職に付き同所より補缺委嘱
の件
向山幹夫氏は解嘱
3. 人事異動
主事 風間篤次郎 昭和 14 年 12 月 30 日 解嘱
" 金谷 三松 昭和 15 年 1 月 1 日 委嘱
編輯助手 臨時雇 佐藤 仲男 昭和 14 年 12 月 14 日採用
" 本橋 昌 " 12 月 29 日退職

4. 學振一九小委第五號分譲方學術振興會より依頼の件承認

編輯委員會 (昭和 14 年度第 9 回)

日時 昭和 14 年 12 月 20 日 (水) 午後 5 時開會午後 7 時
30 分閉會

出席者 齋藤 會長 吉川 理事
委員 池田 正二 山田良之助 網谷 俊平
三島 徳七 鹽澤 正一 志村 繁隆

協議事項

1. 鐵と鋼第 26 年第 2 號上掲論文原稿選定
(決定)
(1) 熱河産チタン鐵鑛の製鍊研究 垣内富士雄
(2) 高溫度に於ける鐵の窒素吸着並に吸収に
關する研究 早矢仕 功
(3) 高クロム鑄鐵の實用的研究 内藤 逸策
(4) 鋼管の亞鉛鍍金に就て第二 Al を混和
せる亞鉛槽中に於て施したる鍛接ガス管の
亞鉛鍍金層に就て 荻野 安藏
2. 鐵と鋼第 26 年第 1 號上掲抄録原稿決定
3. 第四回日本工學會部會日本鐵鋼協會舉行プログラム編成
4. 鐵鋼要覽編集に關する件